

美術館や店舗などの壁や天井にレールを取り付け、絵画などを飾ることができる「ピクチャーレール」が今、マンション居住者から注目されている。狭い場所でも手軽に設置でき、飾る位置を自由に交えられるのが特色。収納にも活用でき、壁面の有効活用のヒントとなりそうだ。



東京都世田谷区に分譲マンションに住む主婦のAさん(80)は「趣味で描く絵画を部屋にきれいに飾りたい」と思い、近所のインテリア店に依頼してピクチャーレールを設置することにした。

Aさんはまず工事の前にマンションの管理組合に届け出て許可を得た。また騒音などで迷惑をかける心配のある隣人にあいさつを済ませた。その後、洋室とリビングのコンクリートの壁に、業者が白色のピクチャーレール(アルミ製)を取り付けた。洋室では梁下(高さ約2尺)にL字型金具を約30センチ間隔で水平に約10個打ち付け、この金具に4尺のレールをはめた。レールに

# ピクチャーレールで彩り

は左右に動くワイヤと上下に動くフックを取り付け、額をフックにかけ好きな位置に飾った。リビングの壁にも同様にレール(3尺)を設置した。

Aさんが購入したのはトソー(東京)の商品。レールの許容荷重は最大20kg。レールなど部品代に1万6500円、工事代を含め計2万8500円を支払った。「季節ご



①マンションの洋室で梁下の壁にピクチャーレールを取り付け、趣味で描いた絵画を飾った。ギャラリーの雰囲気漂う(東京都内)  
②ピクチャーレールを使えば、ハンガーやフックで衣服やバッグをかけたり、ラックに雑誌を収納したり(東京都内の荒川技研工業ショールームで)



## ラック付けて雑誌収納にも

とに好きな絵を飾って楽しんでいきます。見た目もおしゃれで梁も気にならなくなりました。自宅にいなながらギャラリーの雰囲気味わえてすてき」とAさん。

同社では等間隔に穴が開いたレールも販売する。穴からネジを壁や天井に打ち込み、じか付けできる。比較的重いものを飾る場合は、2本のワイヤでつると安定する。「最近、ピクチャーレールが分譲や賃貸マンションに標準設備として先付けされるケースも目立つ」(同社)という。

金具メーカー、荒川技研工業(東京)では自社の通販サイトで、レール(60センチ)などを販売。なかでもアルミ製で軽量タイプのレールセット(90センチ、許容荷重10kg、部品込み3150円)がよく売れているという。

でかけたり、雑誌を収納したり、好きなインテリアや植物を飾ったりする人が増えている。中にはリビングで薄型の液晶テレビをつる人も。

ピクチャーレールを扱うインテリア店「デコラドール」(東京)の丸山千里さんはレールの設置に際して、①マンションでは隣戸との壁は共用部分のため自由に工事できない場合もある。事前にマンションの管理組合に工事の許可を得る②取り付けたい壁面にレールを固定できる下地材があるか把握する③レールの落下を防ぐため飾るものの重量やレール、ワイヤの許容荷重を確認しておく——などの注意点を挙げる。「レールは自分でも設置できますが、不安なら工務店やリフォーム業者を相談して」と話している。